



山本りゅう

ROUTE 前橋 市政継続

市民サービスにはお金が必要です。私はやりくり(無駄を減、税収を増、民間活力)をしながら、市民負担を増やさず、暮らしを支え、健康を守り、経済を回す投資を行ってきました。
責任をもって市行政のリーダーとして全国的にトップレベルの前橋の「生きやすさ」をさらに伸ばして行きます。
私は「公平な心」「決断」「スピード」をもち
2020マニフェストを実現します。

約束

高校生までの医療費無料化を決定

予算額 2億円 (ごみの減量によって生み出した3億円から充当します)
学校の部活での怪我や病気、高校生の医療費を応援していきます。

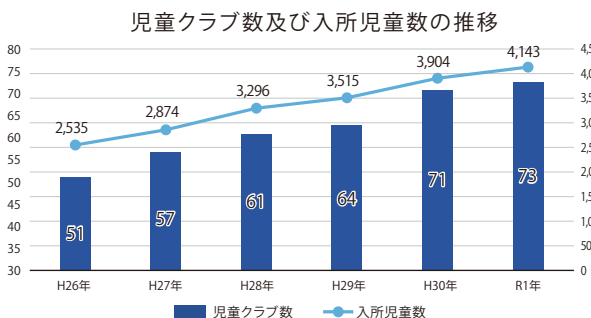
幼稚園、保育園、子ども園に運営支援員の配置

予算額 1.5億円 (国の補助75百万と子育て無償化で浮いた財源を充当します)
さまざまな業務が保育の現場に集中しています。保育士や幼稚園教諭の不足は深刻で施設の入園定員も、未満児保育もスタッフ不足で出来ない状況です。保育現場の環境改善が急務です。

学童保育6年生まで拡大中。働くお母(父)さんも安心

出来ました

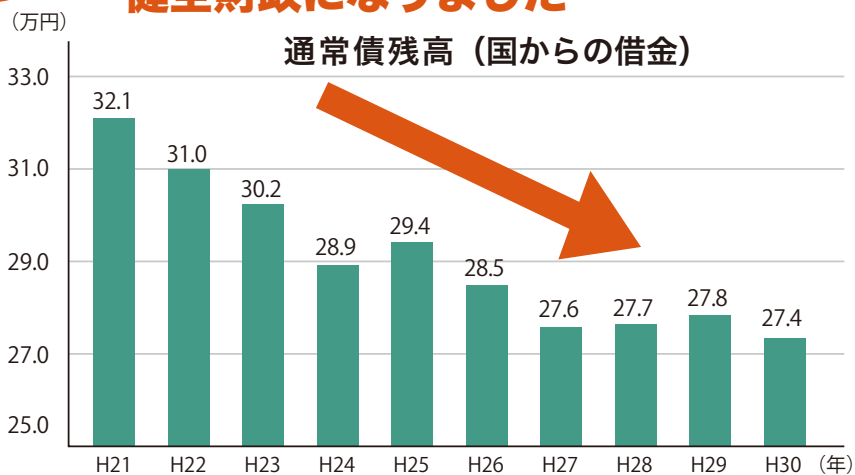
病児病後児の預けられる施設も4カ所目が完成



私の任期の間で学童クラブを頑張って増やしてきました。働くお父さんやお母さんの応援になるからです。今では99%の小学生が6年生まで通えるまでになりました。インフルエンザでも預けられる施設も市内に増やしていきます。

報告

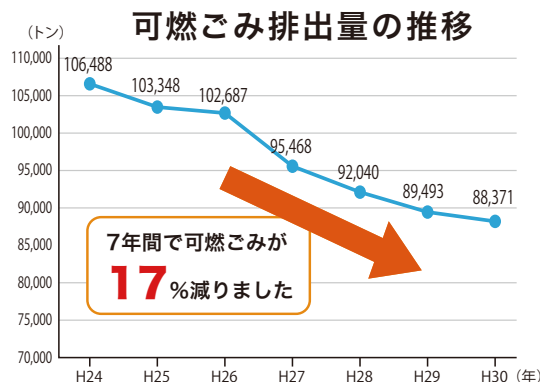
やりくりを続け 国からの借金を減らし、健全財政になりました



御礼

ゴミが減少！延命化修理で六供清掃工場は25年間大丈夫です！

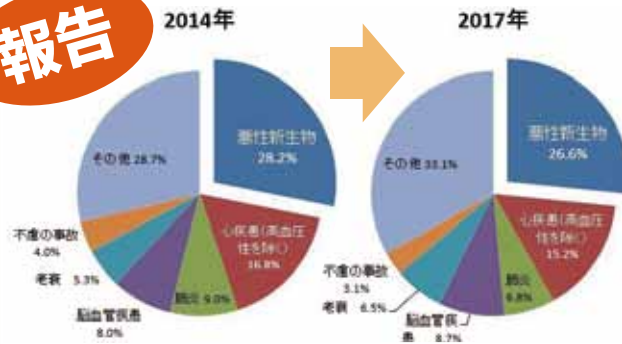
ゴミは減らすのは市長の責任です。今後も市民のゴミ分別や減量をお願いし、古紙・古着・ペットボトルなどの集団回収への奨励を進めます。下増田サッカー場は残せます。しかも、2炉の廃止で貴重な財源3億円が生まれました。



大胡 亀泉が廃止。
浮いた財源は
毎年**3億円**

がん検診受診率が第1位(指定都市・中核市)になりました。

報告



私の市長就任からがん検診の無料化を実施し、検診⇒早期発見⇒早期治療を呼び掛けてきました。その結果、受診率の増加と同時に死因に占めるがんの割合が少しずつ減少しています。
病気が減れば、国保料に引き下げも可能です。

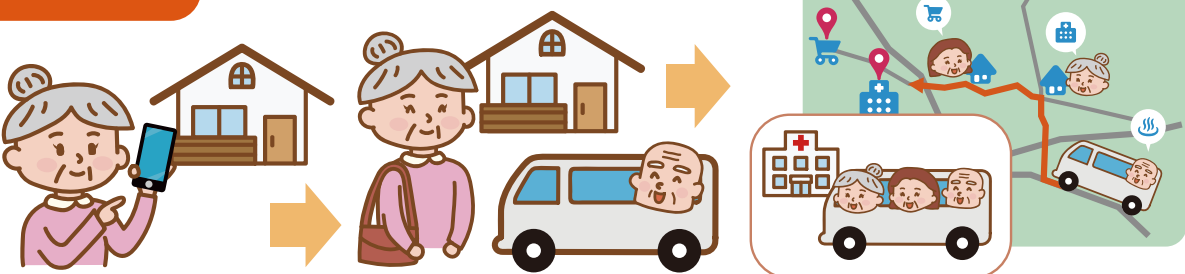
約束

若者の結婚の出会いと働く場を作ります

- 市役所が運営する無料の結婚相談センターをスタート
- 新産業団地を造成し産業誘致します。(西善中内、南部、清里、宮城、既存団地拡張など)
- 事業所税の還元制度の創設で企業経営を支援します
- デリカ産業の食物残差の減量化やリサイクルを支援します
- 小口資金における信用保証料の全額補助期間を延長します
- 高齢農家への補助や6次産業化を応援(前橋の逸品)します
- 農業用施設への償却資産税を減免します

2022年に
実現!

マイタクで買物も通院も安心



マイタクを前橋市内全体でもっと利用してほしい。そのためにはマイタクや様々な交通を組み合わせ自宅から目的地まで運べる仕組みを作ります。ボタンを押すだけで迎えが来る仕組みを2022年までに構築します。前橋は政府からモデル都市に指定されています。



■上川淵の市民活動に感謝します

市民活動により家庭からのゴミの量が減り、なんと六供の清掃工場の改修工事の完了と同時に亀泉、大胡の2清掃工場を廃止することが可能になりました。これにより3億円の費用が削減できます。まさに市民活動の大きな成果です。民生児童委員の活動や生涯学習、スポーツ推進、公民館でのピンシャン体操や公園管理などのさまざまな活動を支える皆さんに感謝を申し上げます。

■日赤・協立と済生会をつなぐ

松並木から六供の清掃工場へと伸びる江田天川大島線も朝倉の協立病院南の工区が4年ほどで完了します。**現在、前橋市は六供と育英高校を繋ぐ橋を始め利根川西部の路線延長への基礎調査を行っています。**済生会と前橋日赤病院、協立病院の連携によって新しい前橋市の医療連携が進められます。



■救急車の搬送時間短縮を目指す

現在前橋市消防局ではドクターカーの運行によって患者さんの救命率を伸ばしています。ICTなどの情報システムの活用によりもっと迅速な対応が可能になります。

現在の前橋消防の29.9分は全国2位です。ちなみに東京消防は52分です。



■道路改良や新橋整備を進めます

日赤や南モールの渋滞緩和や増加する児童生の交通安全確保にも急ピッチで道路の改良に取り組んでいます。さらには朝倉＝玉村線の工事と並行して前橋と群馬県に大きな経済効果を起こす利根川新橋の整備に群馬県・玉村町町と取り組みます。



前橋市は東京オリンピック パラリンピックのホストタウンです



スリランカ



ベラルーシ



コロンビア



ハンガリー



ベルギー

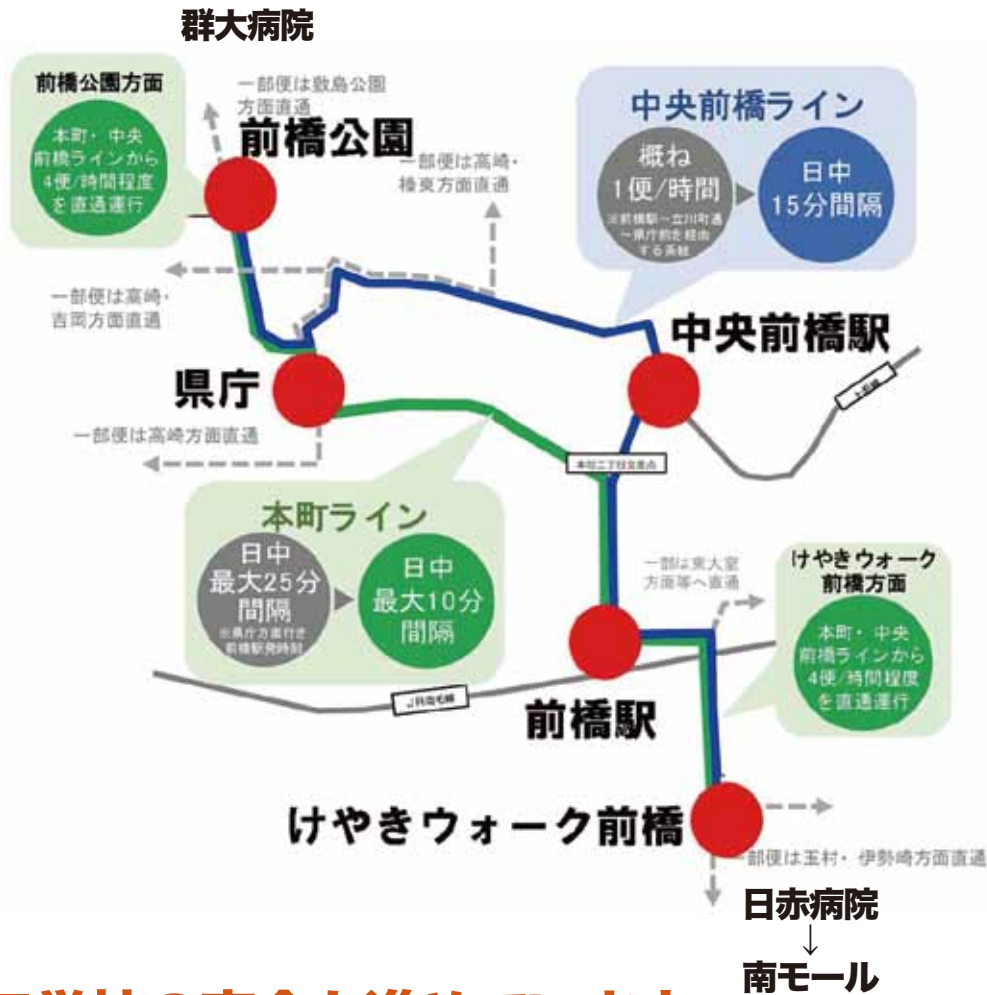


南スーダン

■日赤病院を交通のハブに

現在前橋市で上毛電鉄中央駅＝ＪＲ前橋駅＝けやきウォークを結ぶ自動運転バスの運行を行っています。2022年には群馬大学病院と日赤前橋病院まで延伸します。これでバス交通と裏面に記載しましたマイタクとの連携も含め通院が便利になります。

※**ＪＲ前橋大島駅が日赤病院の最寄駅になります。前橋大島＝日赤病院の幹線交通の検討も始めています。**



■学校の安全も進めています

上川淵では学童保育の待機児童はゼロです。今後の日赤病院や道路開通に伴う児童増加を見込みながら学童保育の受け入れ増を図ります。

わかば児童クラブ	わかば	○	47
上川淵こどもクラブ	上川淵		56
後閑こどもクラブ	永明		28
たちばな児童館学童クラブ	山王・永明		59
山王こどもクラブ	山王		72
広瀬学童クラブ	広瀬	○	34

○は学校内に立地する場合 数字は利用人数



番号	道路等事業名	完成予定	番号	道路等事業名	完成予定
15	県道前橋玉村線(朝倉工区) バイパス整備	R6年度	44	(都)江田天川大島線(Ⅲ期) 道路新設	R6年度
34	(都)朝日町下阿内線 現道拡幅	R4年	53	市道00-101号線 現道拡幅	R3年度
35	(都)下川淵小北通線 現道拡幅	R4年	58	(都)南高校通線 現道拡幅	R8年度
43	(都)江田天川大島線(Ⅱ期) 道路新設	R3年度			

災害でも水・電気・ガスが止まらないまちを目指しています。とくに病院や避難所は無停電化を進めます。利根川ははじめ市内の河川のリスクを回避するために河川浚渫や、ダム貯留機能の確保、河川の樹木の伐採などを国に要請しました。



山本りゅう 後援会事務所

〒379-2166 前橋市野中町386

電話番号: 027 226-5803 FAX番号: 027-226-5812